

地域と連携した川づくりに係る事業について

概 要

国土交通省河川局では、地域の個性やニーズに対応した治水事業の一層の展開を図るため、水辺の楽校プロジェクト、桜つつみモデル事業等、地域との連携によりハードとソフトを一体的に整備する事業であって、その実現に向けて市区町村の役割が大きい事業について登録・認定等を行い、積極的に推進することとしています。

今後、これらの事業のうち、登録・指定を受けた河川においては、市町村と河川管理者で一体となって1年ないし2年で具体的な計画を検討し、策定された計画に基づき、重点的な事業実施を行うこととなります。また、認定・承認等を受けた河川においては、策定された計画に基づき重点的な事業実施を行うこととなります。

平成18年3月31日付けで新たに、2事業2件が登録され、中部地方整備局管内の直轄事業では、登録・指定等の件数は9事業68件となりました。

各事業ごとのポイント

<水辺プラザ>

本事業は、市町村にある水辺の魅力を最大に引き出す整備により、そこを訪れたくなるような、地域交流の拠点となる「にぎわいのある水辺」を創出するため、市町村の行う河川、溪流沿いの交流拠点整備と一体・連携して河川整備を実施するものです。

水辺プラザの整備を行うためには、地域の特色を活かした整備計画を登録する必要があり、水辺プラザの必要性、市町村の活用計画等の熟度の高いものを登録しています。

平成8年からはじまり、今年度「木曽川水系木曽川(愛知県一宮市)」が新たに登録されたことにより、中部地方整備局においては、6箇所が「水辺プラザ」に登録されています。

< 都市山麓^{さんろく}グリーンベルト整備事業 >

本事業は、都市域の土砂災害に対する安全性を高め、豊かな都市環境と景観を創出することを目的に、市街地に隣接する山麓斜面にグリーンベルトとして一連の樹林帯を形成する制度です。

グリーンベルトの整備により、市街地周辺の無秩序な市街地を防止するとともに、都市周辺に広がる緑のビオトープ空間(多様な動植物の生息生育区間)の創出に寄与します。

平成8年に本制度が創設されてから、中部地方整備局直轄砂防事業では今回、「庄内川水系土岐川(岐阜県多治見市・土岐市)」が初めて登録されました。

【個別事業の概要】

（ 水辺プラザ ）

木曾川水系木曾川（愛知県一宮市）

この地域は、玉石積護岸（特殊堤）で河岸の自然景観と一体となった景観を形成しており、全区間でワンドが形成されている豊かな自然環境があります。

「太閤堤」を中心として、スポーツや散策などと共に、ワンドなどの豊かな自然の体験・観察、治水の歴史学習の場として多くの方に利用してもらい、水辺に親しんでいただくことを目的に水辺の整備を図ります。

《 都市山麓グリーンベルト整備事業 》

庄内川水系土岐川（岐阜県多治見市、土岐市）

過去、薪炭材の伐採や陶土の採掘により里山が荒廃した土岐川流域（庄内川流域）では、緑の復元が徐々に進んできました。一方、近年の都市化の進展により、山麓まで市街地が近接して形成された結果、土砂災害の危険性が高まっています。

このため、土砂災害に対する安全性を高め、緑豊かな環境と景観を保全・創出することを目的に、多治見市・土岐市で、市街地に隣接する山麓斜面において、地元中学・地域住民とともに間伐や散策路の整備などに取り組んでいます。

今後は、有識者等からなる検討委員会及び関係者からなる担当者会議において、地域住民と連携したグリーンベルト整備の具体的手法を検討していきます。

平成17年度 地域と連携した川づくりに係る事業 登録・指定箇所

【水辺プラザ】
木曽川水系木曽川
(愛知県一宮市)

【都市山麓グリーンベルト整備事業】
庄内川水系土岐川
(岐阜県多治見市、土岐市)

凡 例	
	国轄河川管理区域
	補助河川管理区域
	国轄砂防区域
	国轄地すべり地区
	国轄海岸施工区域
	国轄ダム(管理中)
	国轄ダム(建設・実調中)
	国轄堰(管理中)
	国轄堰(建設・実調中)
	工事事務所

